

Challenge Series vol.8

砂浜のマイクロプラスチック、 集めて『万華鏡』を作ってみよう!



雨上がりの茅ヶ崎海岸でマイクロプラスチックを集める! 怖いようで、でもぜひ一度やってみたかったチャレンジ。

いともたやすく見つかる マイクロプラスチック

プラスチック片を集めた時、その毒々しいまでに鮮やかな色彩に「これで万華鏡を作ろう」と思うのは皆同じようだ。マイクロプラスチック(5mm以下の細かなプラスチック粒子、以下MP)問題がクローズアップされるにつれ、それを材料に万華鏡を作る試みも目にするようになった。

さて、どんな万華鏡ができるのだろうか? 6月の茅ヶ崎海岸の砂浜でマイクロプラスチックを集め、私たちも万華鏡を作ってみた。砂浜の砂からMPを採取する手法は、比重選別、ろ過、ふるい分け、目視選別が考えられるが、今回は、ふるいとピンセットを使った最もシンプルな「ふるい分け」と「目視選別」で採取してみた。

材料には1~5mm程度の物が適していると思われる。プラスチック片は、いとも簡単に採取できた。人工芝、発泡スチロール、反射鏡、繊維……と元の姿が分かるものから判別不可能な物まで砂浜に無数に存在するからだ。1時間半ほどの間で集めたMP(やや大きめの物も含む)の量は、34gもあった。万華鏡をいくつも作れそうだ。



1時間半ほどで集めた大きなプラスチックゴミ225g。そのうち、マイクロプラスチック(やや大きめ含む)は34g。

目視が困難な0.1mm以下のMPの採取は難しいが、万華鏡の

もう手遅れか!? 嘆きの状況に直面

MPが初めて指摘されたのは1970年代と聞かすが、いつの間にかこんな状況になったのだろうと愕然し、「海水から作られる塩にまで含まれている」とも「もう手遅れ」とも叫ばれるショックな状況を目の当たりにすることとなった。

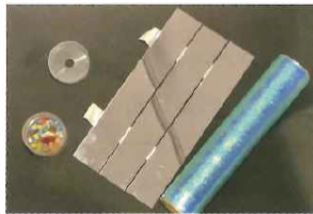
今後は、例えば、採取した100㎤の砂の中に、どのくらいのMPがあるのか、目視できない大きさのMPも含めて測定してみたいとも思った。

茅ヶ崎のプラスチックに 幻想的な小宇宙を見た

採取したMPで作った万華鏡。そこには、幻想的な小宇宙があり、その美しさにしばし夢中になった。

そして、美しさとは何だろうかと考えてみた。

この日、砂浜に落ちていた貝殻、流木、石、波しぶき



かつて牛乳パックやプラスチック板を使って万華鏡を作った記憶があるが、現在は簡単なキットがある。

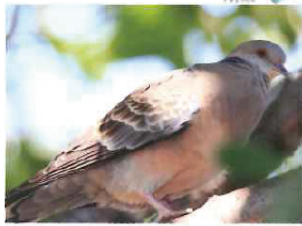
大岡川野鳥観察記 No.14

キジバト

雉鳩【Eastern turtle dove】
ハト目ハト科 33cm

俗称はヤマバト。キジのメスに体色が似ていることが和名の由来とされます。我が国においては、郵便切手の図柄に今まで3回も使われるなど、親みのある野鳥です。

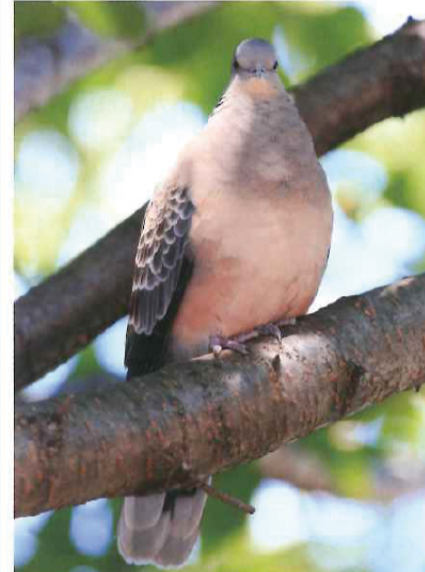
平地から山地の森林、都市部などでもよく見られます。通常のハトよりはひとまわりほど大きく、体色は茶褐色から灰色で、翼に黒色と赤褐色または紫灰色のウロコ模様が見



翼部分にははっきりとしたウロコ模様が見られる。撮影:豊田直之

れるのが特徴。英名のturtle(カメ)はこのウロコ模様が名の由来です。また、頸部側面には、ブルーと白の横じま模様も見られます。

オスのさえずりは独特で、多くの方が一度は聞いたことのある「デー ポッポボーツ」と低い声で鳴きます。



ずんぐりとした体形で、愛嬌のある顔をしている。オスのさえずりは聞いたことがあるはず。撮影:豊田直之

雑食性で、主に果実や種子を食べ、昆虫やミミズなども捕食します。

繁殖期はほぼ周年で、1回に2個の卵を産みます。撮影した日も、大岡川沿いの弘明寺から上大岡に寄ったエリアの桜の木のてっぺんに近い付近に、かなり雑に作られたようなバスケット状の巣を確認できました。

と波が作る砂浜の模様、そこを歩くカニ、後ろで沈む夕日……これらが美しいのは、深海から宇宙までの全てが命ととも

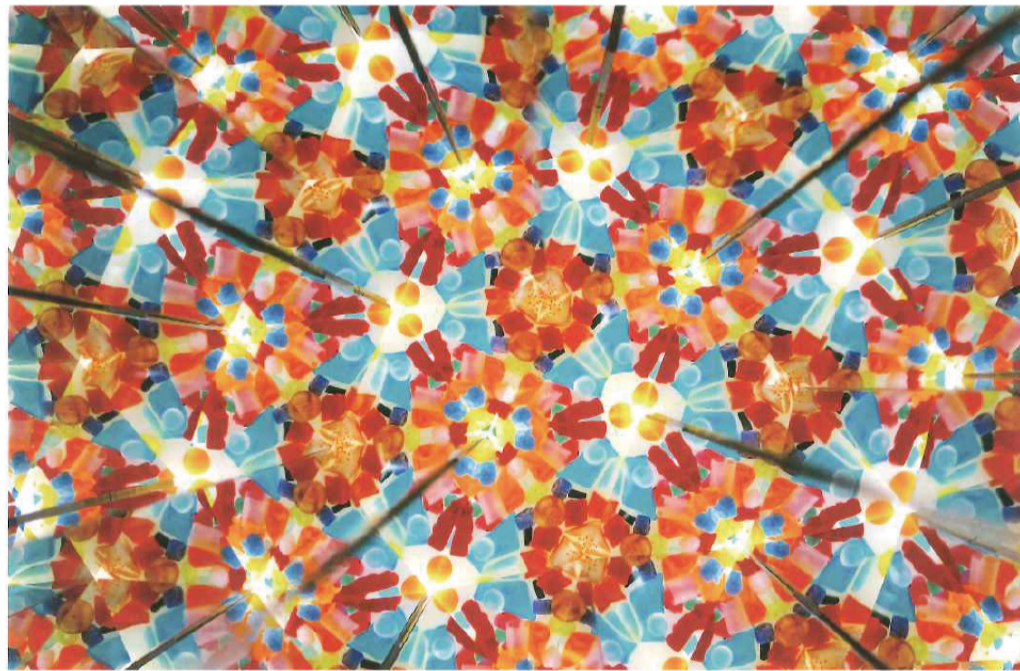
に繋がっているからだと言われている。宇宙と繋がっていないもの、それは、たかだかこの100年余りの間に人間が作ったものばかりだ。

しかし、人間は古くから自然の中に美しさを感じ、それを自分が作る物の中



今回の万華鏡材料の拡大映像。いくつかある濃い青色の四角い片は、海岸沿いの自転車専用道路の塗装が剥がれたものなのだそう。

に写し取ってきたはずだ。200年以上もの歴史を持つ万華鏡も、かつては植物や繊維を材料にしたそう。こんな時代だからこそ、ありのままの自然の美しさも忘れずにいたいと強く感じた今回のチャレンジだった。



茅ヶ崎の砂浜で集めたマイクロプラスチックで作った万華鏡の映像。幻想的な小宇宙が広がる。

Radio Taxi
ラジオタクシー

おかげさまで創業65周年

アサヒタクシー株式会社

子育てタクシー
陣痛119番



小さいお子さんとの外出も安心!

研修を受けた安心
ドライバーが担当

チャイルドシート
完備!!



アサヒタクシーは環境を守る企業経営に
責任を持って取り組んでいます



本社・山手営業所

☎ 0120-39-9875

〒231-0851 横浜市中区山元町4-188番地
<http://www.asहितaxi-hama.co.jp>

羽田空港

定額運行サービス

西区・中区より

※他区ホームページ
をご覧ください

普通車 **5,800円**

(高速料金別添)

あなたに寄り添うクルマ、
それがボルボ。



THE NEW
VOLVO XC40



ボルボ・カー横浜西口
横浜市西区楠町 12-10
首都高速 横浜西口ランプそば
TEL:045-321-0990

ボルボ・カー横浜西口 検索

